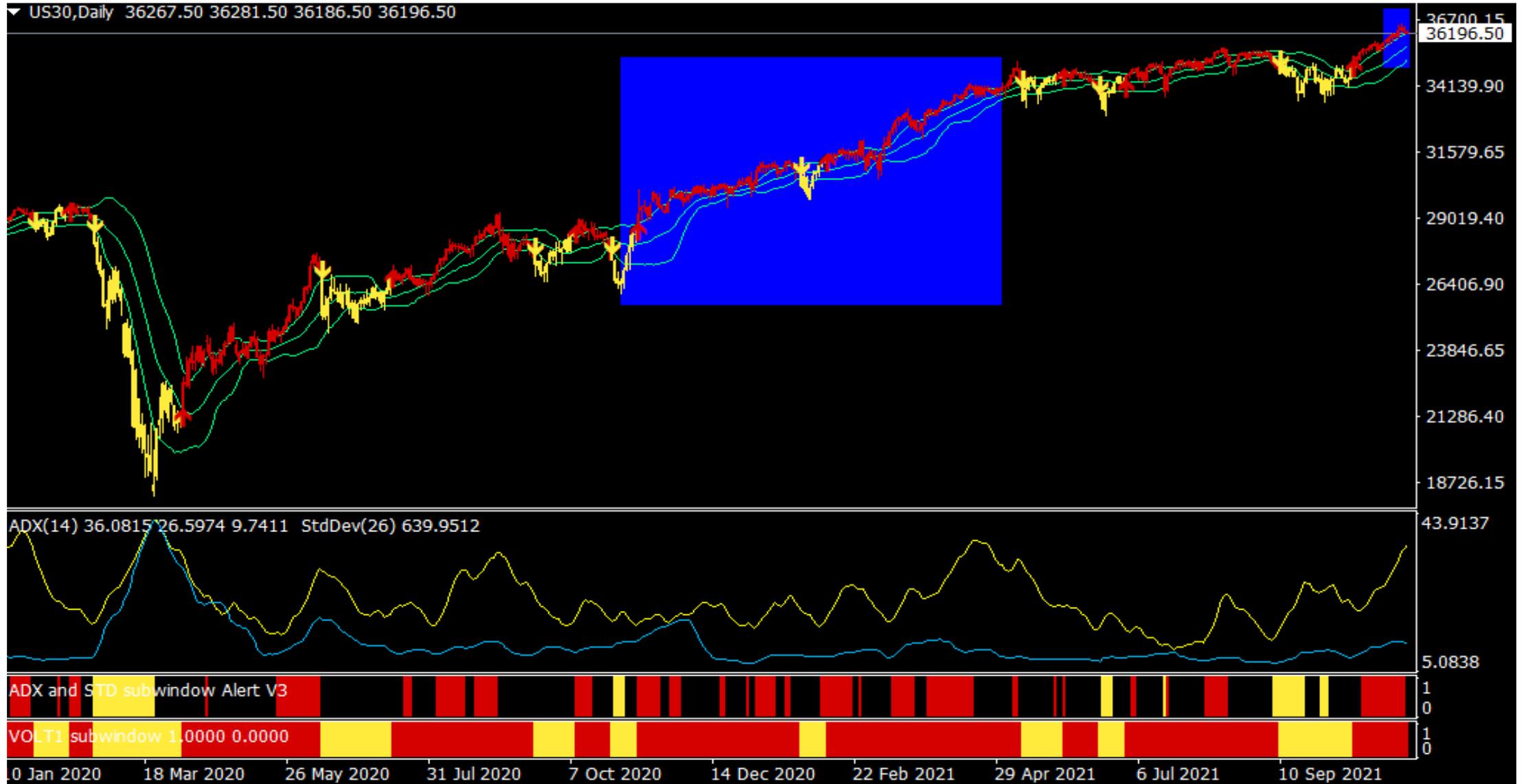


# NYダウのシーズナリチャート（過去20年の平均）



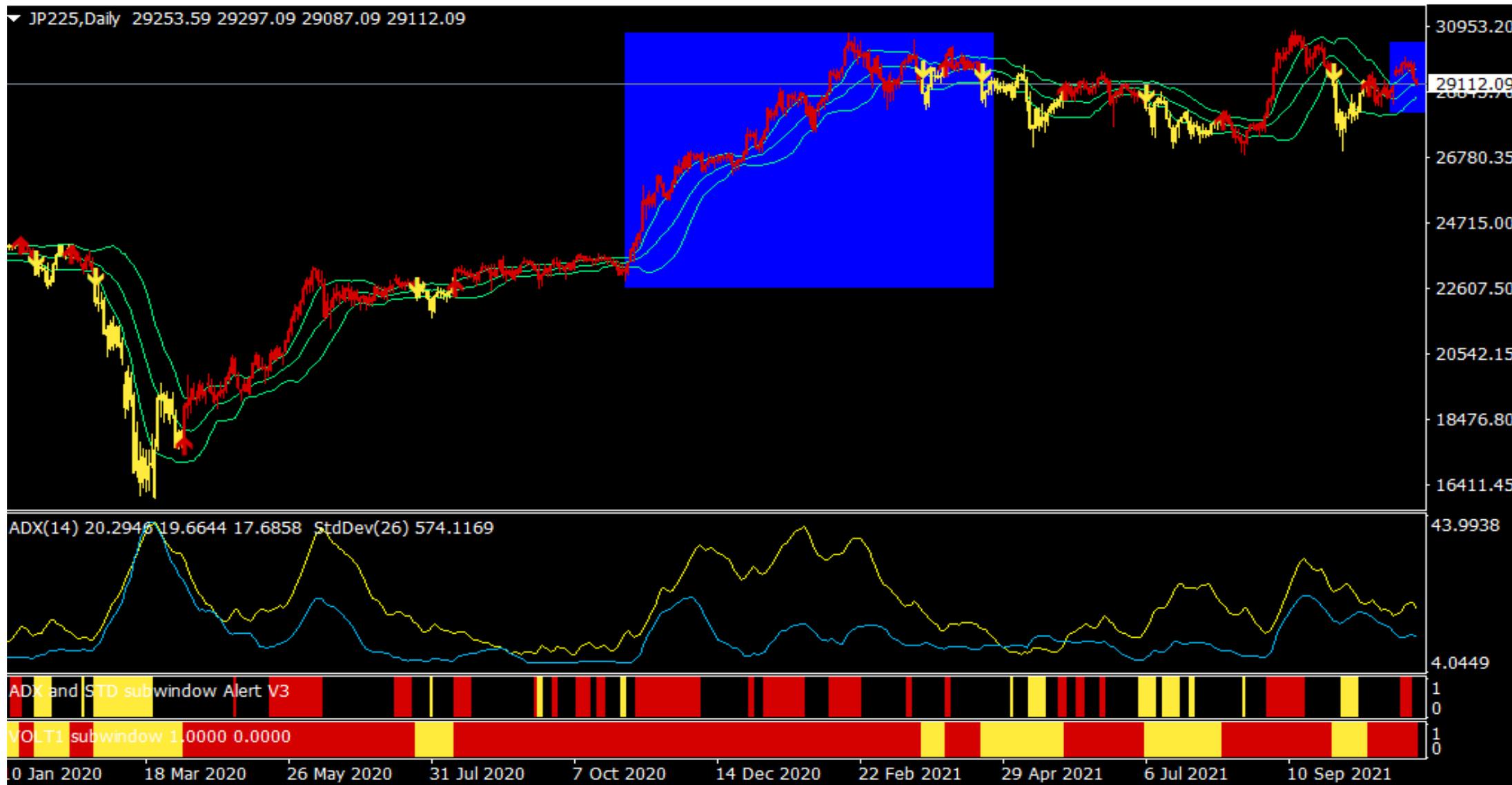
過去21年間の日足チャートによると、11月は例年、最初の4日間で大きく上昇し、好調に始まっている。この上昇の後、主要指数は最後の7取引日まで横ばいかやや下降する傾向がある。しかし、この時点で主要指数は回復し、急上昇して月を終えている。既存のポジションを追加するための押しを探している方は、11月がその機会となるだろう。

# NYダウCFD (日足)



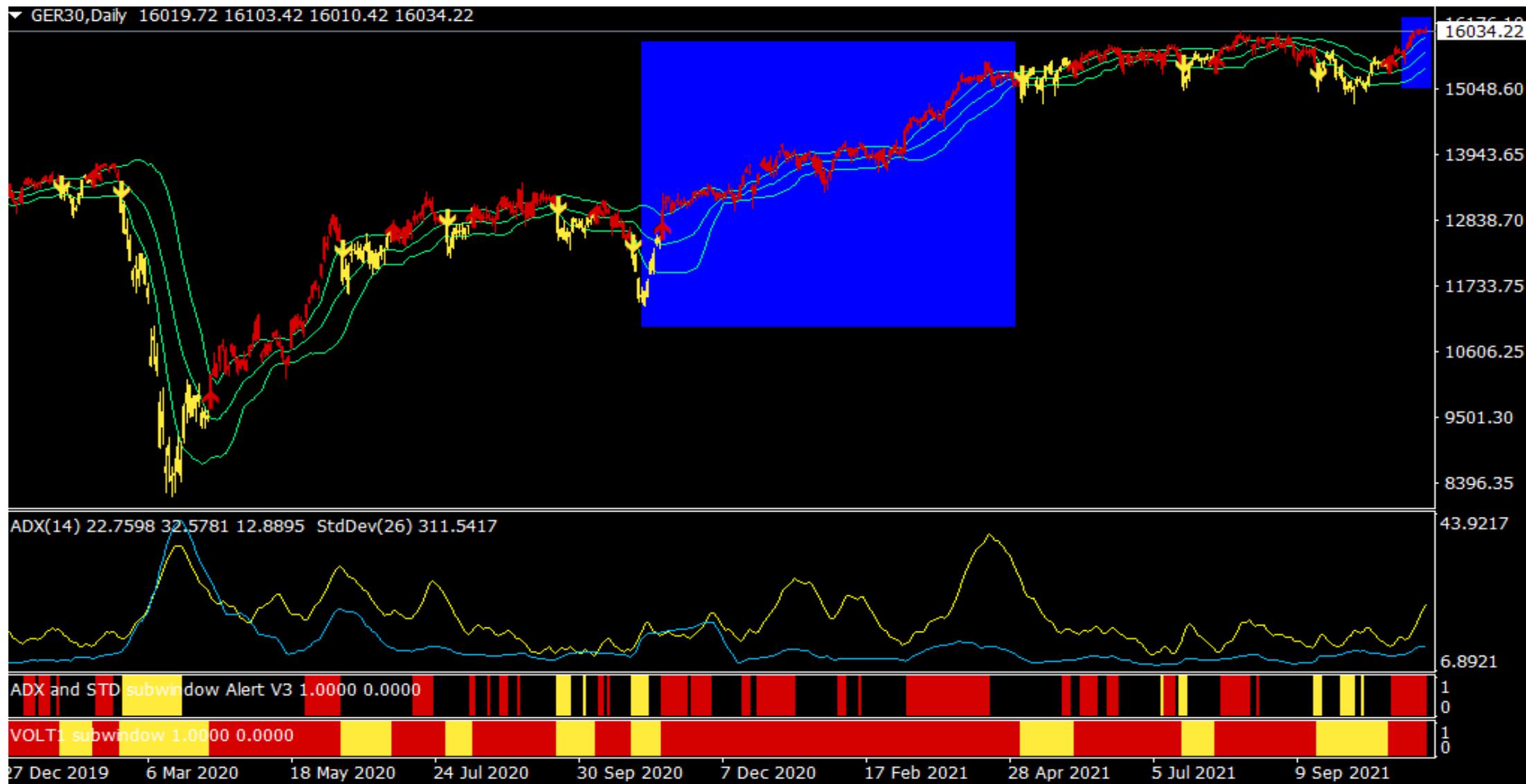
(赤↑ = 買いシグナル・黄↓ = 売りシグナル) 出所：楽天MT4・石原順インディケーター

# 日経平均CFD (日足)



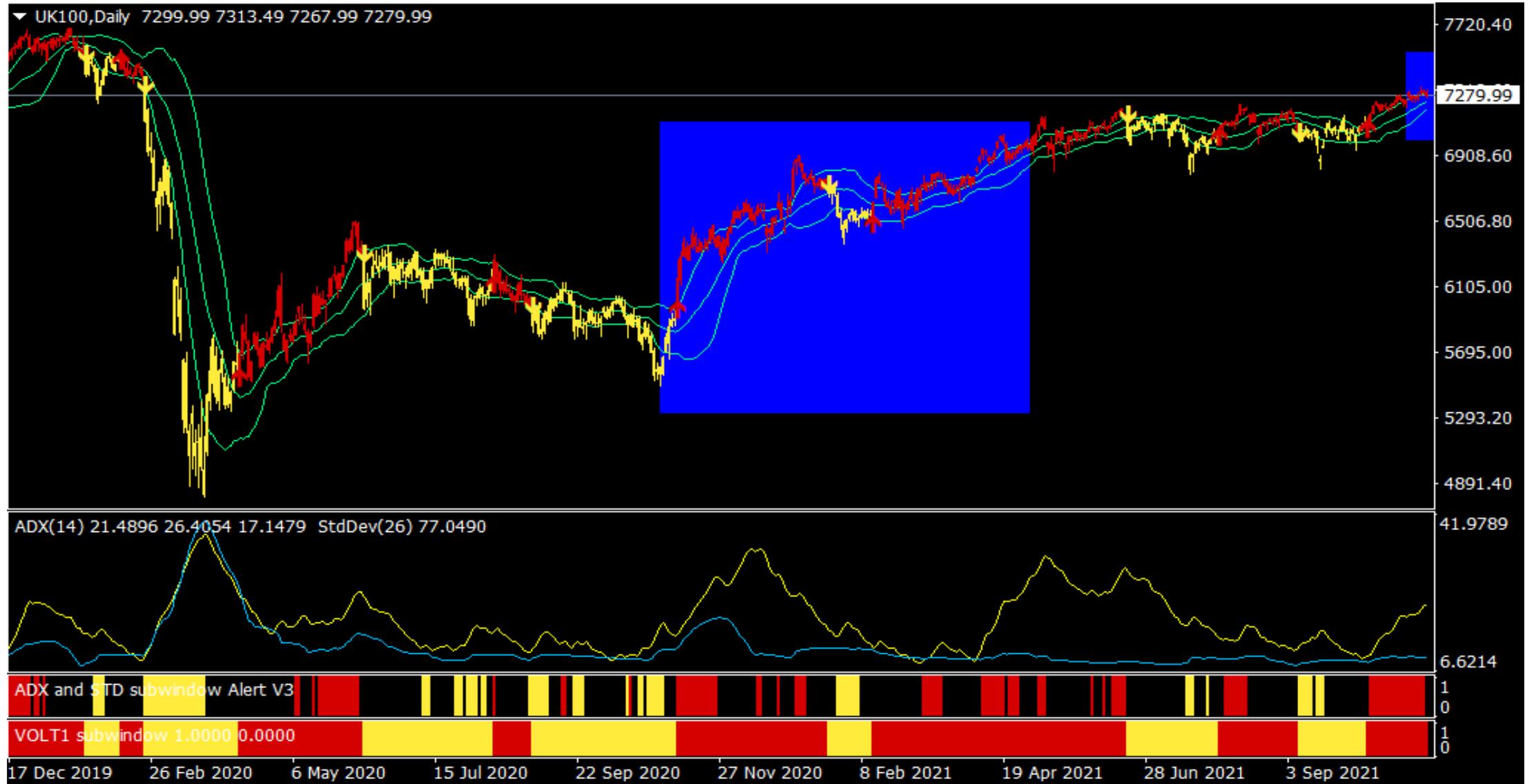
(赤↑ = 買いシグナル・黄↓ = 売りシグナル) 出所：楽天MT4・石原順インディケーター

# 独DAXCFD (日足)



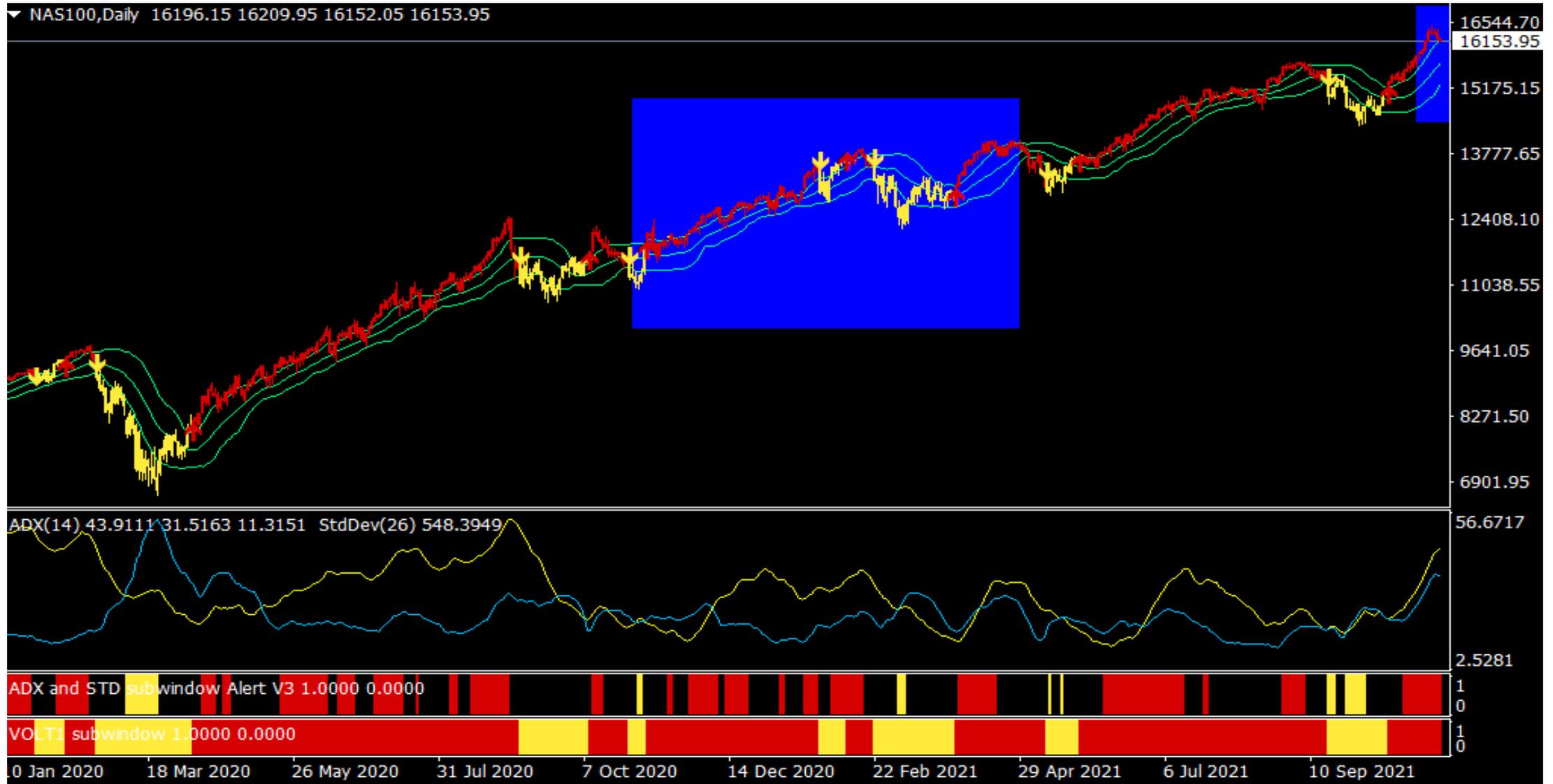
(赤↑ = 買いシグナル・黄↓ = 売りシグナル) 出所：楽天MT4・石原順インディケーター

# 英FT100CFD (日足)



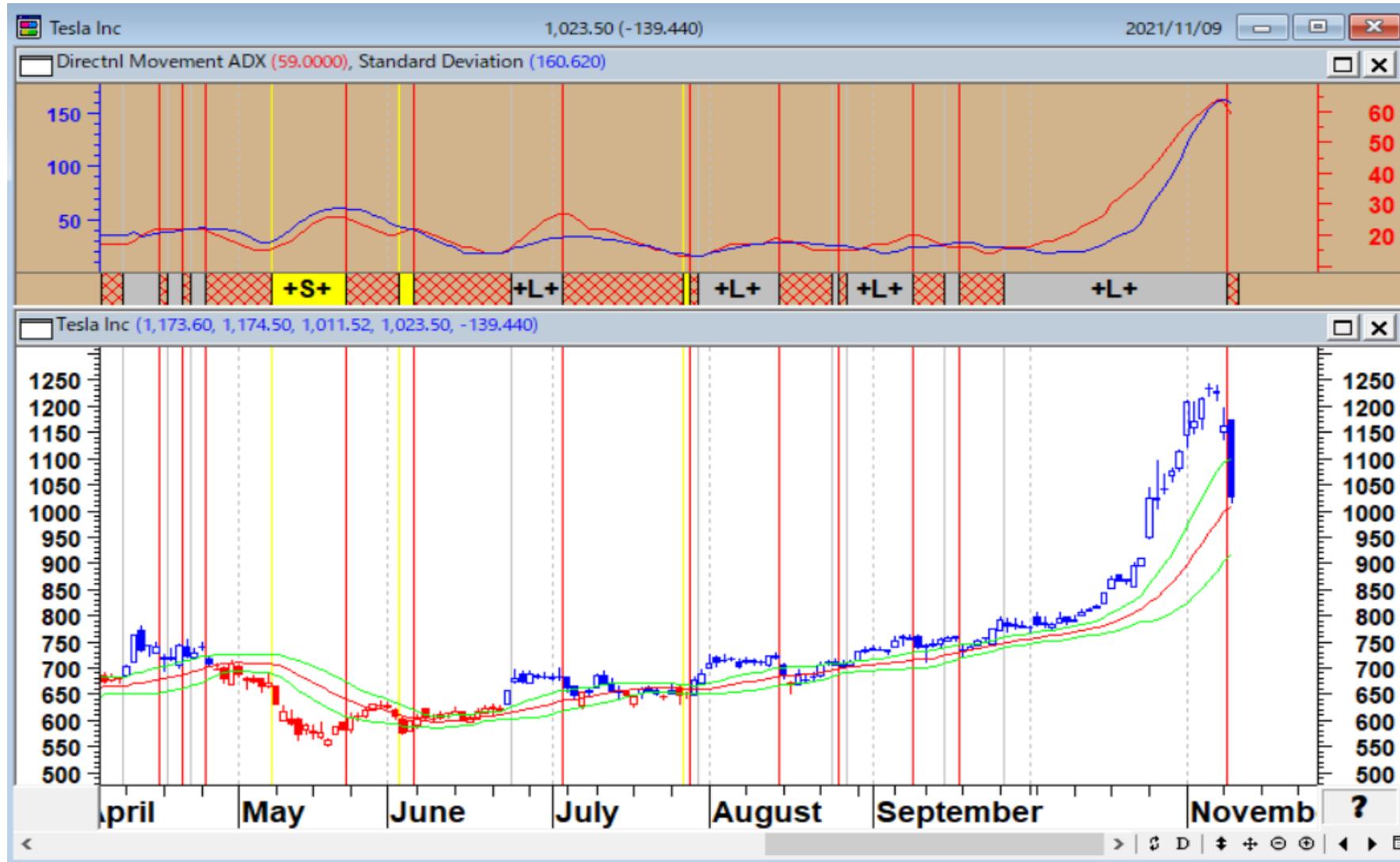
(赤↑ = 買いシグナル・黄↓ = 売りシグナル) 出所：楽天MT4・石原順インディケーター

# ナスダック100CFD (日足)



(赤↑ = 買いシグナル・黄↓ = 売りシグナル) 出所：楽天MT4・石原順インディケーター

# テスラ (日足)



出所：筆者作成

# テスラ (週足)



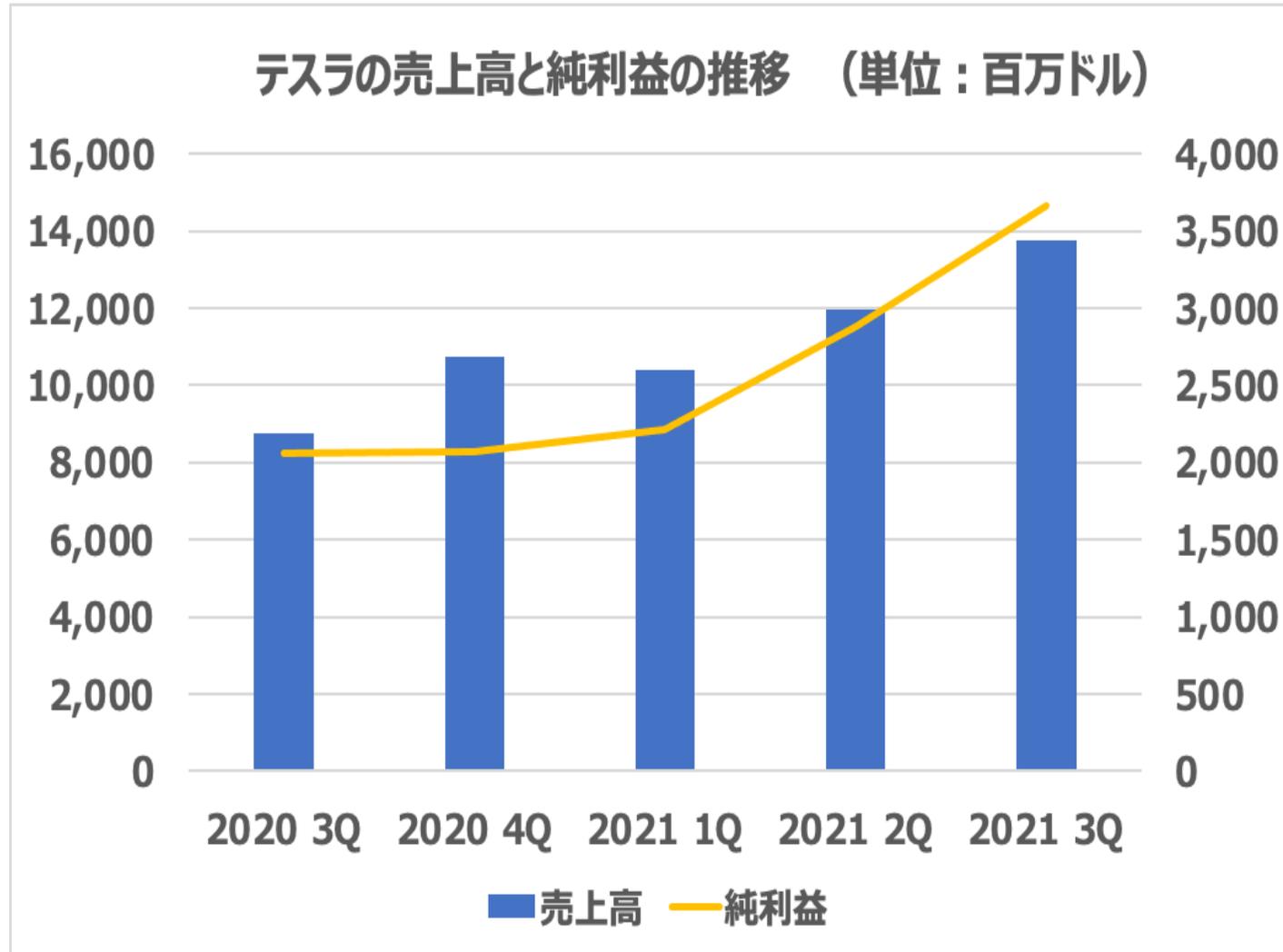
出所：筆者作成

# テスラ (月足)



出所：筆者作成

# テスラの売上高と純利益の推移



テスラが10月20日に発表した2021年第3四半期（7月-9月）の決算によると、売上高は137億5700万ドルと前年同期に比べて57%増、純利益は16億1800万ドルと4.9倍に拡大し、売上高、純利益ともに過去最高を記録した。

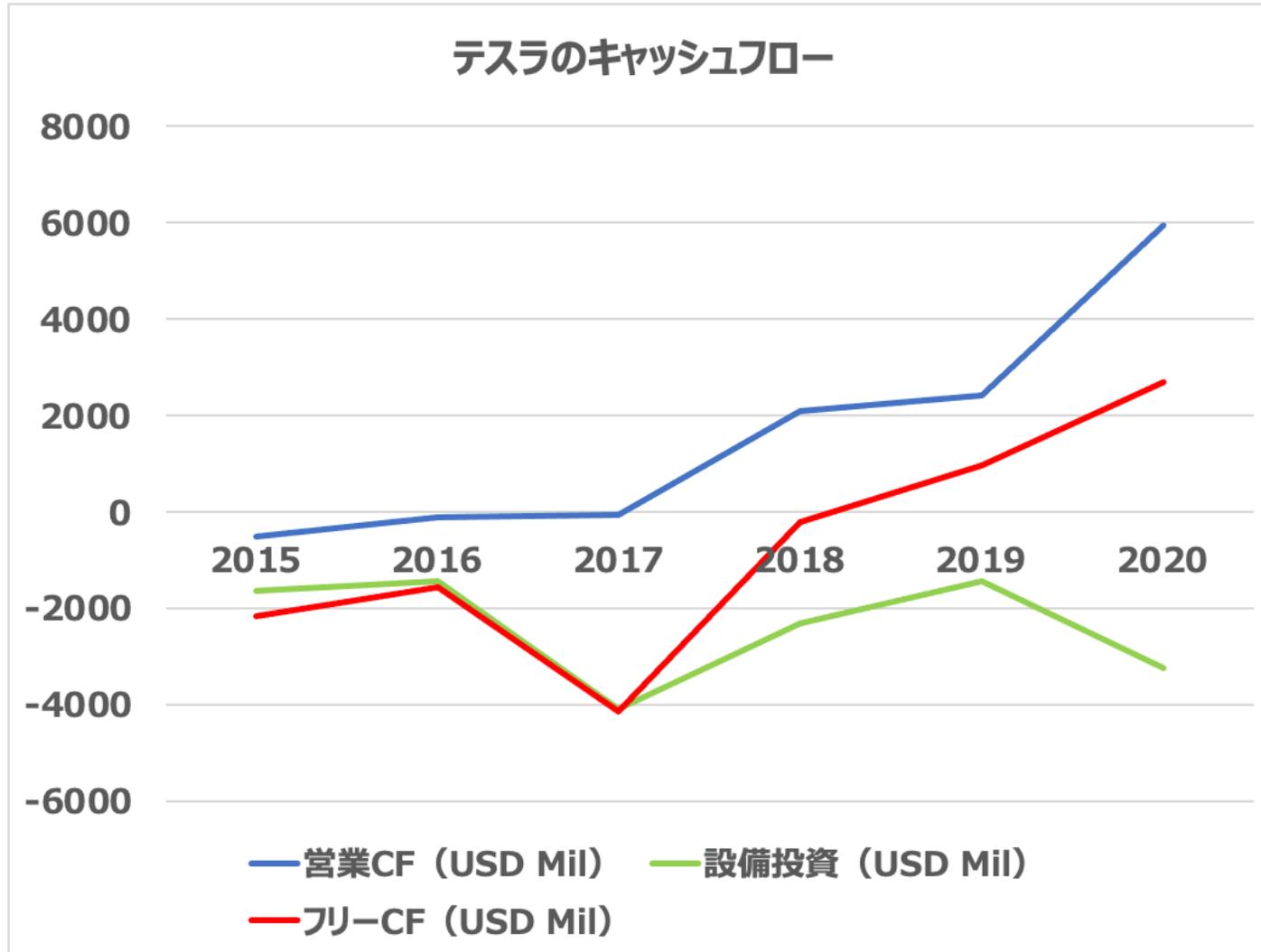
これまでテスラの売上の重要な部分を担っていた規制クレジット（他の自動車メーカーに対する温暖化ガス排出枠の売却収入）は30%減少したものの、自動車部門全体の売上高は前年同期比で58%増と大幅に伸びた。

# テスラの営業利益率の推移



今回の決算で注目されたのはテスラの営業利益率だ。直近のテスラの営業利益率は14.6%と自動車メーカーで最高となっている。トヨタの営業利益率は12%前後であることから、これを上回る利益率を達成した。

# テスラのキャッシュフロー



ドイツのベルリンに建設されたギガファクトリーがオープンした。テスラの設備投資は再び増加しているものの、自動車販売が伸びていることから、車が売れば売れるだけ実質のコストは減少する。今後も継続して利益が出せる構造に転換してきているようだ。

# テスラの株価

始値

1,173.60

安値 - 高値 レンジ (日)

1,011.52 - 1,174.50

出来高

59,105,836

前日終値

1,162.94

52週レンジ

396.03 - 1,243.49

1年トータルリターン

142.96%

年初来リターン

45.04%

株価収益率(PER) (TTM)

329.44

12ヶ月1株当たり利益 (EPS) (USD) (TTM)

3.11

時価総額 (兆 USD)

1.028

発行済株式数 (十億)

1.004

株価売上高倍率(PSR) (TTM)

21.23

出所：ブルームバーグ

# バフェット指標は200%超え

バフェット指標は214%と2020年以降に爆上げ！金融資産の大膨張が起こっている

## The Ratio of Total Market Cap to US GDP

YTD 1Y 3Y 5Y 10Y 20Y All

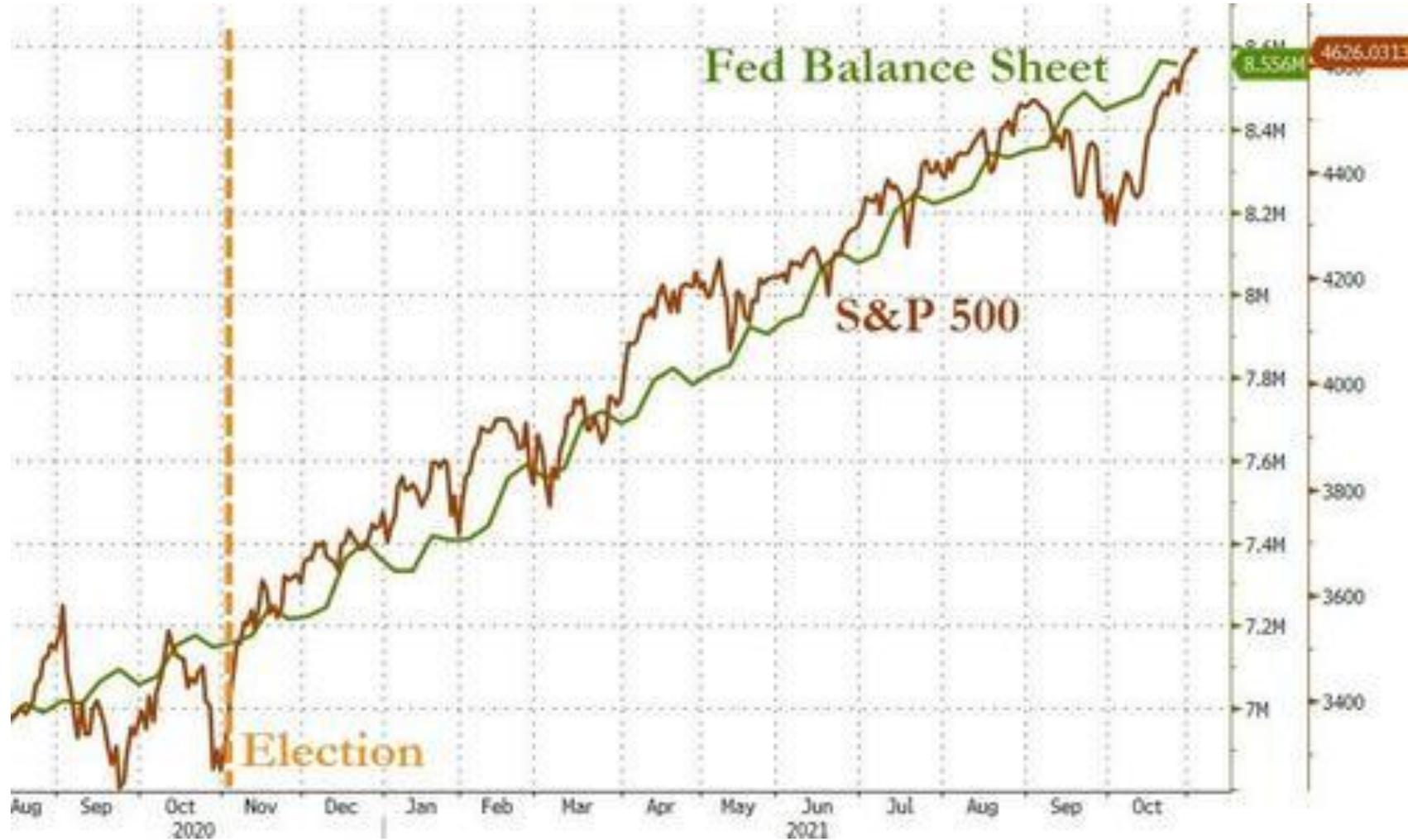


出所 : gurufocus

出所 : トウシル「外為市場アウトルック」(石原順)

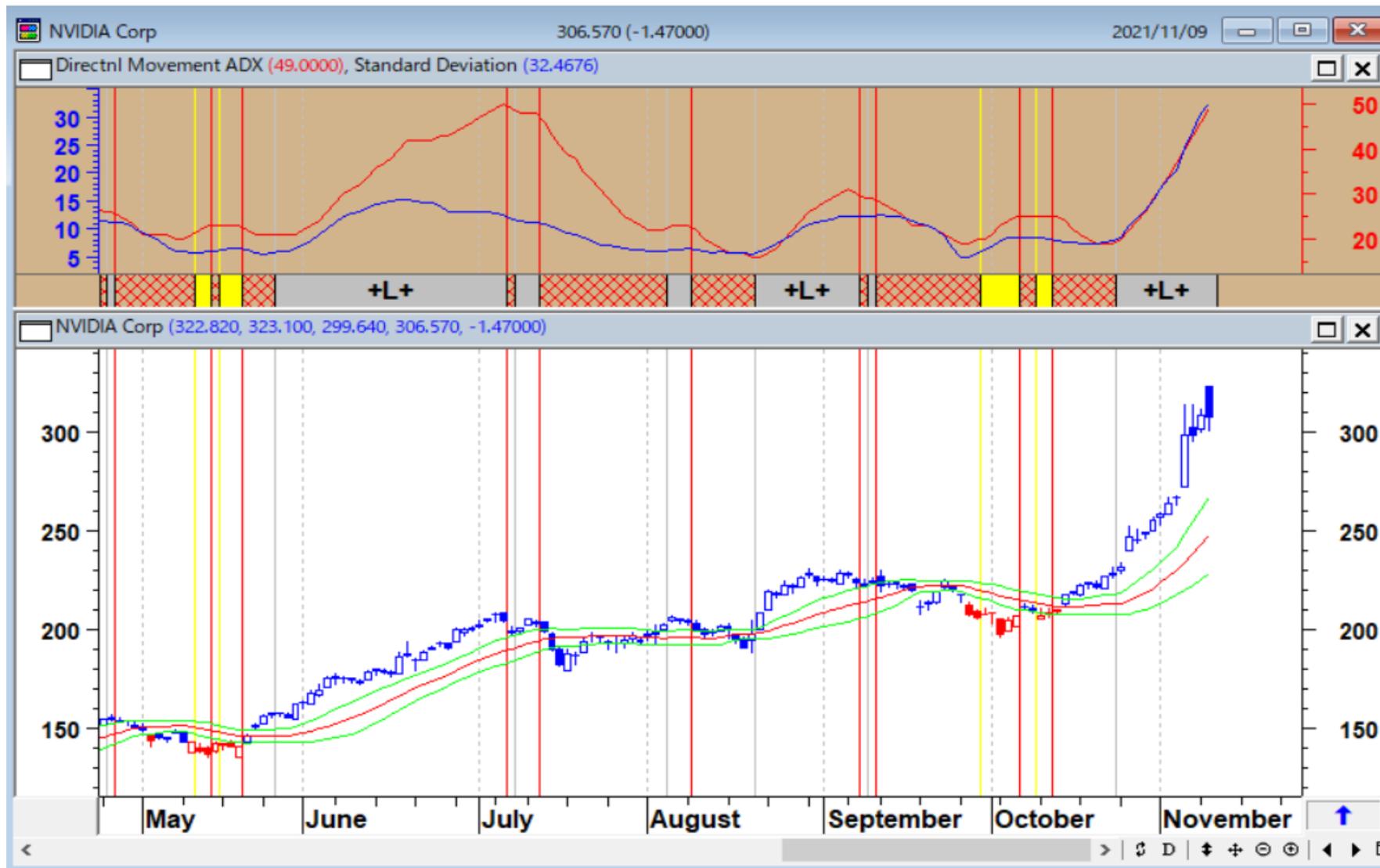
<https://media.rakuten-sec.net/category/ishihara>

# 連銀の総資産とS&P500の推移



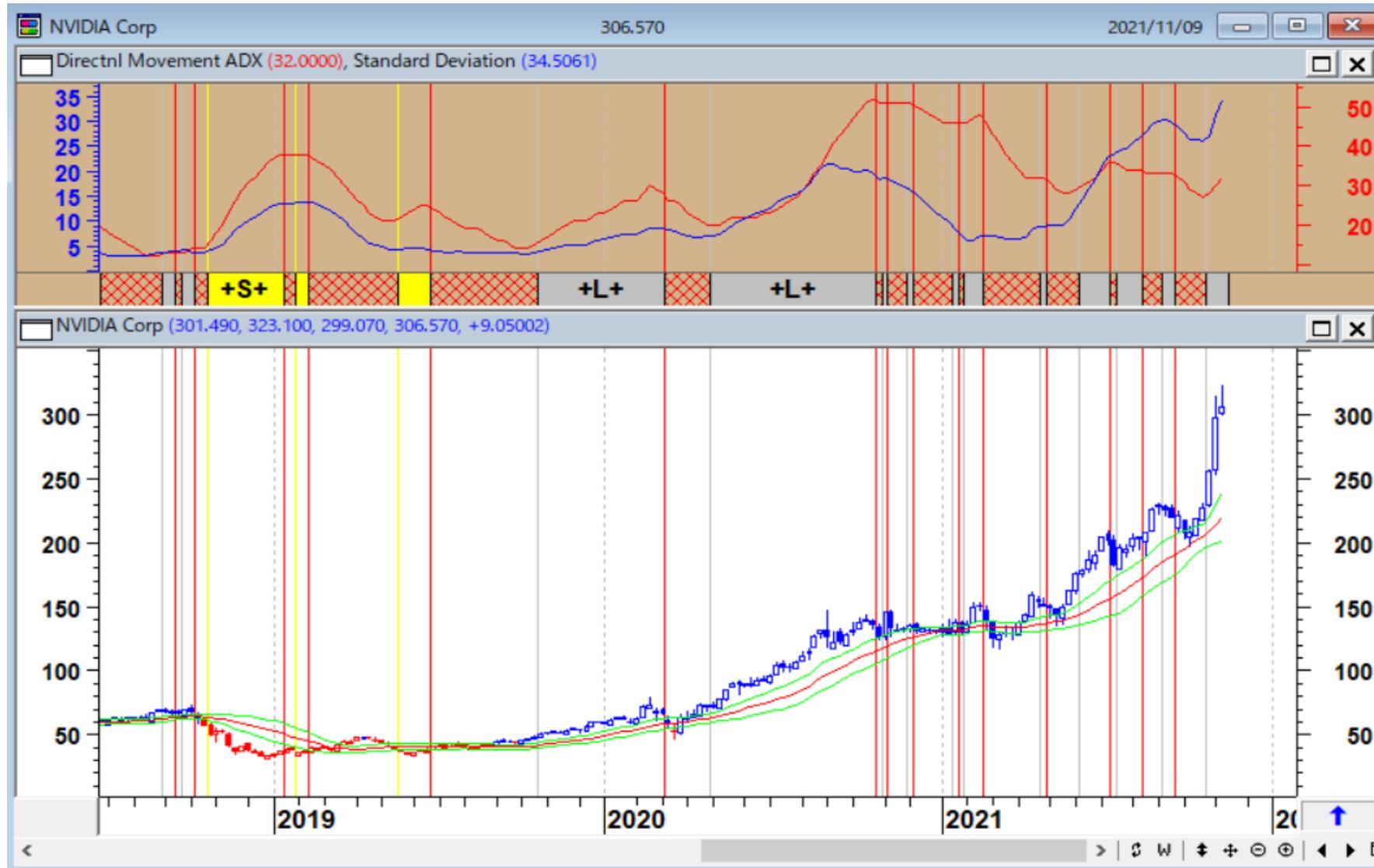
出所：ゼロヘッジ

# エヌビディア (日足)



出所：筆者作成

# エヌビディア (週足)



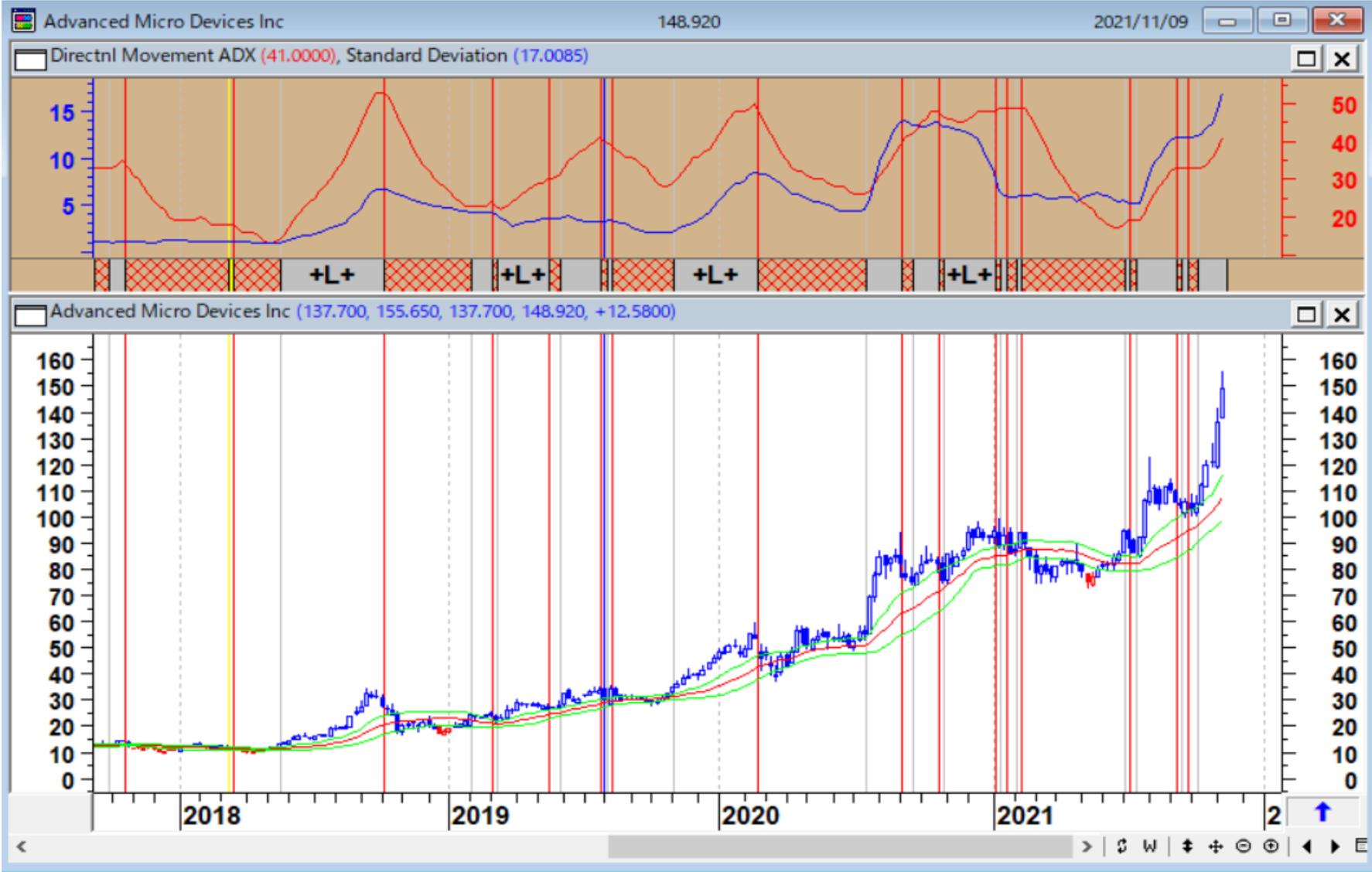
出所：筆者作成

# AMD (日足)



出所：筆者作成

# AMD (週足)



出所：筆者作成